

## 別記様式

## 会 議 録

会議の名称	平成 27 年度 第 1 回 西方地域会議
開催日時	平成 27 年 5 月 21 日 18 時 30 分 ～ 20 時 18 分
開催場所	西方公民館 2 階大会議室
出席者氏名	青木 利男 荒川 里子 荒木 正孝 大塚 孝司朗 大橋 育子 神永 晴美 川島 博 狐塚 正直 嶋田 清一 早乙女 公子 館野 知美 柳澤 恵子 渡邊 奈緒子
欠席者氏名	中村 正廣
事務局職員職氏名	地域まちづくり課長 田口 幸雄 地域まちづくり課長補佐 中田 治彦 地域まちづくり課主査 狐塚 浩
その他出席者等	西方総合支所長 中田 博之 生活環境課長 出井 裕子 健康福祉課長 高橋 礼子 産業建設課長 大塚 孝一 西方教育支所長 門沢 廣志 地域まちづくり課主幹 稲葉 実 生活環境課主幹 荻原 昭夫 産業建設課主幹 高橋 克行
会議事項	1 開会 2 あいさつ 3 委員および職員紹介 4 正副会長選出 5 議事 (1) 新たな地域自治制度の概要について (2) 部会について (3) 年間スケジュールについて (4) 各種委員の推薦について 6 その他 7 閉会
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	—
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
進行 田口課長	1 開会 (18:30) 2 あいさつ 中田支所長 3 委員および職員紹介 委員および西方総合支所課長・主幹自己紹介 4 正副会長選出 委員の互選により会長に大塚孝司朗氏 (栃木市西方地区体育協会推薦委員)、副会長に嶋田清一氏 (西方地域自治会連合会推薦委員) を選出、承認。

	<p>正副会長就任のあいさつの後、この後の議事進行についての会長レクのため休憩をとる。</p>
	<p>5 議事</p>
	<p>(1) 新たな地域自治制度の概要について</p>
会長 事務局	<p>〈説明〉 事務局に対し、説明を求める。 資料に基づき説明。</p>
会長 委員	<p>〈質問・意見〉 委員に対し質問を求める。 次の地域会議までに予算提案制度に取り上げる地域の課題や地域活性化への意見を持ち寄るとのことだが、持ち寄る意見はどんなことでもいいのか。それともある程度の方向性を決めて、それに沿った意見を持ち寄ったほうがいいのか。</p>
事務局	<p>現段階では、方向性も何もまだ何も決まっていないので、自由な意見を持ち寄っていただければ。</p>
	<p>(2) 部会について</p>
会長 事務局	<p>〈説明〉 事務局に対し、説明を求める。 資料に基づき説明。</p>
会長	<p>〈質問・意見〉 委員に対し質問、意見を求める。 質問、意見なし。</p>
会長 委員 会長	<p>〈採決〉 意見の取りまとめに入る。特に意見がないことから、事務局からの提案のとおり、部会を設置し、部会の組織については「総務産業建設部会」と「教育民生部会」および「運営会議」を置くことについて異議の有無を確認する。 異議なし。 異議なしと認め、部会を設置すること、また、部会には「総務産業建設部会」と「教育民生部会」及び「運営会議」を設置することとする。 委員の部会への割り振りは、会長と事務局で検討し、次回の地域会議でお知らせすること了承。</p>
	<p>(3) 年間スケジュールについて</p>
会長 事務局	<p>〈説明〉 事務局に対し、説明を求める。 資料に基づき説明。西方地域会議の開催については、原則、毎月第4週の、火曜日、水曜日、木曜日あたりで、時間は午後7時からを提案する。</p>
会長	<p>〈質問・意見〉 委員に対し質問、意見を求める。</p>

委員 委員	<p>地域会議開催については、仕事の都合で火曜日、水曜日は都合が悪い。 開催時刻は、仕事の都合上、午後7時からがよい。</p>
会長 委員 会長	<p>〈採決〉 意見の取りまとめに入る。質疑の経過から、西方地域会議は、原則、毎月第4木曜日、午後7時から開催することについて異議の有無を確認する。 異議なし。 異議なしと認め、西方地域会議は、原則、毎月第4木曜日、午後7時から開催することとする。</p>
会長 事務局	<p>(4) 各種委員の推薦について 〈説明〉 事務局に対し、説明を求める。 資料に基づき説明。栃木市斎場再整備検討委員会委員について、当地域会議へ1名の推薦依頼がきている。</p>
会長	<p>〈質問・意見〉 委員に対し質問、意見を求める。 渡邊委員を推薦する。渡邊委員了承。</p>
会長 委員 会長	<p>〈採決〉 意見の取りまとめに入る。栃木市斎場再整備検討委員会委員の推薦について、当会議から渡邊委員を推薦することについての異議の有無を確認する。 異議なし。 異議なしと認め、栃木市斎場再整備検討委員会委員に渡邊委員を推薦することとする。</p>
事務局	<p>6 その他 (1) 事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域会議だよりの記事（委員紹介）作成依頼について</li> <li>・地域会議委員報酬振込先口座報告書の提出について</li> <li>・その他</li> </ul>
委員 事務局	<p>今後の地域会議での地域予算提案制度の案件のまとめ方について、各部会で意見を出して、それを地域会議でまとめていくようなやり方になるのか。 地域会議の場で意見が出ないようであれば、各部会に分かれて意見を出す必要があるのではないか。</p>
委員 事務局	<p>6月の地域会議時に、まず全体場で意見を出して、それを各部会に振り分けるのか、または、はじめから各部会で意見をまとめていくのかで変わってくるのでは。</p>
事務局	<p>まずは、部会に分けずに自由に意見を出していただいて、それらの意見を参考に、各部会で考えていくほうがいいのか。</p>
会長 委員	<p>まずは自由に考えてきていただくということで。 地域予算提案制度の258万円の使い方について、実働組織でその事業を行</p>

事務局	<p>った場合、その258万円と、地域づくり事業補助の100万円両方を受けることはできるのか。</p> <p>地域予算提案制度は258万円以内で市にこういったものをしてもらいたいと提案するもので、市の一般会計に反映させるもの。地域づくり事業補助金は実働組織が自分達で行う事業に対しての補助になる。</p>
委員 事務局 委員	<p>地域予算提案制度で計画する事業はハード面でもソフト面でもよいのか。</p> <p>どちらでもよい。ただランニングコストがかかる事業はおすすめできない。</p> <p>地域づくり事業補助は補助率2分の1ということで、例えば、お祭りなんかを実施するとしたとき、その半分の費用はどこから出すのか。</p>
事務局 委員 事務局	<p>実働組織が出すことになる。</p> <p>子どもネットワークなんかは実働組織になり得ないのか。</p> <p>現在、子どもネットワークが実施している事業だけを行う組織は考えられない。各種団体が関わられるような組織が望ましい。</p>
委員 委員	<p>今後、こういったことを地域会議で検討していただきたい。最終的に有意義な実働組織が出来れば。</p> <p>まずは、地域予算提案制度の事業計画で手一杯。</p>
委員	<p>今からだと今年度いっぱい使って、来年度の地域予算提案制度の事業計画をどうするかくらいの検討しかできないのでは。</p> <p>それを9月末までにまとめて提出するということですね。実働組織についてはすぐには決まらないにしても、事業計画書は6月、7月、8月の地域会議でまとめるということ。</p>
委員	<p>地域会議だけではなく、部会で話し合う機会を設けないと、とてもじゃないが間に合わない。</p>
委員 事務局	<p>地域づくり応援補助金の事業計画は3カ年分を提出することになっているが、それは3年間予算が確約されるということなのか。</p> <p>5 確約されるものではない。</p>
事務局	<p>次回の地域会議開催予定日 6月26日(金) 午後7時～ 西方公民館</p> <p>7 閉会</p>
事務局	<p>以上で本日の会議は全て終了する。</p>